

「水道の基盤強化ミーティング」の創設について

1. 趣旨

現在、本協会では、全国的な耐震化や基盤強化を促進し、地域の実態に合わせた課題解決に資するため、「問い合わせ専用バナー」や「水道事業相談ダイヤル」の設置等を行っているところですが、より一層のサポート体制の充実を図る必要があると考えています。

そのための第一歩として、協会職員が実際に足を運び、事業体の皆様の「生の声」を聞くことで、具体的な課題の所在を把握し、地域の実態に応じた課題解決に向けてサポートしていくことが重要と考えます。

そこで、今年度より新たな試みとして、県支部単位での総会や研修会に併せて「水道の基盤強化ミーティング」を実施しているところです。こうした取組は、水道の基盤強化はもとより、県支部内での問題意識の共有や、「顔の見える関係」の構築にも寄与するものと考えます。

各県支部におかれましては、上記の趣旨を鑑み、県支部単位での総会や研修会等における実施についてお取り計らいくださいますよう、よろしく願いいたします。

2. 実施概要

(1) 概要

- 以下の6つのテーマを中心に、個々の水道事業体が抱える課題の解決に向けて、広範に意見交換を行います。なお、導入として、本協会職員より 20 分程度のプレゼンテーションを簡潔に行います。
 - ① 適正な水道料金について
 - ② 水道事業における公費負担のあり方について
 - ③ 地震等緊急時対応について
 - ④ 広域化・公民連携について
 - ⑤ 耐震化の促進について
 - ⑥ 水質管理について
- 参加者から事前質問をいただければ、当日の意見交換で出来る限り回答したいと考えています(スライドは事前送付)。当日、会場でのご質問も歓迎いたします。
- 当日のプレゼン対象とならないテーマのスライドについても、参考資料として参加者に配布いただければと思います(質問は後日、担当部署より回答させていただきます)。
- ミーティング当日の意見交換で解決できない課題に関しては、相談窓口、水道事業アドバイザー制度の活用(資料2参照)、審議会への職員派遣等、様々な方法で継続的に支援を行います。
- ミーティングにより解決できた内容については、内容の整理を行った上で県支部及び研修会参加者へフィードバックします。

(2) 想定する対象者

県支部内の水道事業体の管理職または補佐する職員

(3) 旅費負担

旅費実費相当額を基本に相談

(4) 実施時期

- 既存の県支部総会や研修会において実施する等、参加者の負担に十分に配慮し、R7年度より順次実施(R7.5時点で2県支部において実施済み)
- 実施を検討の県支部におかれましては、下記の担当までご連絡くださいますよう、お願いいたします。

3. 参加者の声

- 日水協の方に直接分かりやすい説明を頂き、意見交換をする貴重な機会であった
- 県支部内の他事業体の状況を知る機会となった
- 顔の見える関係で気軽に相談できる場があるのはありがたい



担当:公益社団法人 日本水道協会
調査部調査課 笹原、五嶋(03-3264-2359)
工務部技術課 木村、山本(03-3264-2496)